令和６年度

９月補正予算　概要説明書

企画財政課

１．令和6年度の予算規模

一般会計と特別会計（事業会計を除く）を合わせた予算総額は、239 億 5,602 万 4 千円で、令和５年度９月補正後予算額 238 億 7,131 万 2 千円と比較して、8,471 万 2 千円の増額となりました。

事業会計（上水道事業会計、病院事業会計及び下水道事業会計）の予算総額は９月補正がないため、前回同様に収益的収入が 17 億 6,261 万 6 千円（前年同期比 3 億 2,752 万円の増）、支出が 17 億 4,971 万 6 千円（前年同期比 3 億 1,462 万円の増）、資本的収入が 6 億 2,605 万 4 千円（前年同期比 2 億 6,630 万 1 千円の増）、資本的支出が 10 億 1,674 万 2 千円（前年同期比 3 億 2,921 万 8 千円の増）となり、資本的収入が資本的支出に不足する額 3 億 9,068 万 8 千円（上水道事業 3 億 4,381 万 7 千円、病院事業 3,524 万円、下水道事業 1,163 万 1 千円）は、過年度損益勘定留保資金等で補填します。

令和６年度　９月補正予算会計別総括表

（単位：千円）

会　計　名	予算現額	補正予算額	合　計	前年９月	前年同期（累計）	増減（９月）	増減（累計）
一般会計	16,943,068	**391,914**	17,334,982	385,279	16,741,702	6,635	593,280
国民健康保険特別会計	2,846,863		2,846,863	1,500	2,981,500	△ 1,500	△ 134,637
後期高齢者医療特別会計	395,541		395,541		356,100	0	39,441
介護保険特別会計	3,161,367	**73,881**	3,235,248	60,064	3,297,064	13,817	△ 61,816
小規模下水道特別会計	0		0		180,000	0	△ 180,000
浄化槽整備事業特別会計	0		0		201,513	0	△ 201,513
温泉事業等特別会計	110,710	**6,395**	117,105		88,642	6,395	28,463
旅客船特別会計	26,285		26,285		24,791	0	1,494
計	23,483,834	**472,190**	23,956,024	446,843	23,871,312	25,347	84,712

◆上水道事業会計

【歳入】　（単位：千円）

	予算現額	補正予算額	合　計	前年９月	前年同期（累計）	増減（９月）	増減（累計）
1. 水道事業収益	716,716		716,716	△ 3,604	712,096	3,604	4,620
2. 資本的収入	240,958		240,958		350,238	0	△ 109,280
計	957,674	**0**	957,674	△ 3,604	1,062,334	3,604	△ 104,660

【歳出】　（単位：千円）

	予算現額	補正予算額	合　計	前年９月	前年同期（累計）	増減（９月）	増減（累計）
1. 水道事業費用	716,716		716,716	△ 3,604	712,096	3,604	4,620
2. 資本的支出	584,775		584,775	13,827	637,999	△ 13,827	△ 53,224
計	1,301,491	**0**	1,301,491	10,223	1,350,095	△ 10,223	△ 48,604

◆病院事業会計

【歳入】　（単位：千円）

	予算現額	補正予算額	合　計	前年９月	前年同期（累計）	増減（９月）	増減（累計）
1. 病院事業収益	760,300		760,300		723,000	0	37,300
2. 資本的収入	3,245		3,245		9,515	0	△ 6,270
計	763,545	**0**	763,545	0	732,515	0	31,030

【歳出】　（単位：千円）

	予算現額	補正予算額	合　計	前年９月	前年同期（累計）	増減（９月）	増減（累計）
1. 病院事業費用	760,300		760,300		723,000	0	37,300
2. 資本的支出	38,485		38,485		49,525	0	△ 11,040
計	798,785	**0**	798,785	0	772,525	0	26,260

◆下水道事業会計

【歳入】　（単位：千円）

	予算現額	補正予算額	合　計	前年９月	前年同期（累計）	増減（９月）	増減（累計）
1. 下水道事業収益	285,600		285,600			0	285,600
2. 資本的収入	381,851		381,851			0	381,851
計	667,451	**0**	667,451	0	0	0	667,451

【歳出】　（単位：千円）

	予算現額	補正予算額	合　計	前年９月	前年同期（累計）	増減（９月）	増減（累計）
1. 下水道事業費用	272,700		272,700			0	272,700
2. 資本的支出	393,482		393,482			0	393,482
計	666,182	**0**	666,182	0	0	0	666,182

2. 一般会計　歳入について

今回の９月補正予算額は、3億9,191万4千円(累計173億3,498万2千円)で、昨年度の９月補正予算額と比較して663万5千円の増(累計で5億9,328万円の増)となりました。

歳入については、補助事業に係る国庫支出金、県支出金及び漁港・海岸施設整備事業に対する地方債などを計上しています。

地方交付税については、普通交付税925千円を計上しています。

分担金及び負担金については、がけ崩れ防災対策分担金(峰地Ｃ地区・僧都中Ｂ地区)2,300千円の追加など、計2,760千円を計上しています。

国庫支出金については、豊後水道を震源とする地震に係る漁港関係公共土木施設災害復旧事業費負担金38,467千円及び児童手当制度改正に伴う子ども・子育て支援事業費補助金7,216千円の追加など、計47,018千円を計上しています。

県支出金については、がけ崩れ防災対策事業費補助金(峰地Ｃ地区・僧都中Ｂ地区)13,800千円の追加など、計14,921千円を計上しています。

財産収入については、物品売払収入357千円を計上しています。

寄附金については、ふるさと納税寄附金(能登半島地震被災地支援代理寄附金分)936千円を計上しています。

繰入金については、財政調整基金繰入金207,582千円の追加など、計207,985千円を計上しています。

繰越金については、前年度繰越金38,910千円を計上しています。

諸収入については、介護保険料軽減措置事業国庫負担金過年度精算金1,028千円を計上しています。

町債については、町道下地峰地線道路改良事業等に伴う過疎対策事業債35,400千円の追加など、計77,074千円を計上しています。

歳入　　（単位：千円、％）

款	予算現額	補正予算額	合計	構成比
1　町税	1,622,600		1,622,600	9.4
2　地方譲与税	145,000		145,000	0.8
3　利子割交付金	1,400		1,400	0.0
4　配当割交付金	8,000		8,000	0.0
5　株式等譲渡所得割交付金	6,000		6,000	0.0
6　法人事業税交付金	28,000		28,000	0.2
7　地方消費税交付金	414,000		414,000	2.4
8　自動車税環境性能割交付金	9,000		9,000	0.1
9　地方特例交付金	82,577		82,577	0.5
10　地方交付税	7,159,000	925	7,159,925	41.3
11　交通安全対策特別交付金	1,200		1,200	0.0
12　分担金及び負担金	86,294	2,760	89,054	0.5
13　使用料及び手数料	165,582		165,582	1.0
14　国庫支出金	1,239,893	47,018	1,286,911	7.4
15　県支出金	836,059	14,921	850,980	4.9
16　財産収入	133,303	357	133,660	0.8
17　寄附金	2,000,000	936	2,000,936	11.5

18 繰入金	1,360,420	207,985	1,568,405	9.1
19 繰越金	554,929	38,910	593,839	3.4
20 諸収入	194,811	1,028	195,839	1.1
21 町債	895,000	77,074	972,074	5.6
計	16,943,068	391,914	17,334,982	100.0

3. 一般会計　歳出について

歳出については、地区要望に対応するための漁港施設、町道、農道及び水路の改良・改修事業費や、平城公民館管理運営事業(照明器具 LED 化改修工事)、赤水公民館管理運営事業(空調機器等改修工事)などを計上しています。

議会費については、議会だより発行に係る議会運営事業(広報製作委託料)317 千円を計上しています。

総務費については、企画調整庶務事務(大阪・関西万博への商品開発経費)1,663 千円、地区要望として実施するカーブミラー等整備事業 5,100 千円及び戸籍住民基本台帳事務(読み仮名を戸籍附票システムへ連携するための追加機能整備業務委託)1,287 千円の追加など、計 38,516 千円を計上しています。

民生費については、子どもの居場所づくり事業(令和 7 年度事業運営に向けた施設の備品購入費他)5,125 千円の追加など、計 9,626 千円を計上しています。

衛生費については、城辺保健福祉センター管理運営事業（和室・調理場空調機器改修工事）6,849 千円の追加など、計 12,464 千円を計上しています。

農林水産業費については、あけぼのグラウンド管理運営事業(人工芝改修工事他)14,580 千円、地区要望として実施する農道・水路・林道等維持補修工事費 9,650 千円及び漁港施設維持補修工事費 18,000 千円の追加など、計 56,616 千円を計上しています。

商工費については、愛南フェア出店(ふるさとチョイス大感謝祭・マレーシア開催)等に係る特産品販売促進事業 2,871 千円及び企業立地・誘致活動事業(共用型サテライトオフィス整備費等補助金)1,000 千円の追加など、計 7,102 千円を計上しています。

土木費については、維持管理や地区要望として実施する町道・河川維持整備事業 74,500 千円、砂防事業(県)として、峰地Ｃ地区・僧都中Ｂ地区集落・避難路保全斜面地震対策工事費 23,000 千円、町営住宅の修繕料及び空部屋改修工事に係る住宅改修事業（単独）28,100 千円の追加など、計 170,075 千円を計上しています。

教育費については、平城公民館管理運営事業(照明器具 LED 化改修工事)8,800 千円、赤水公民館管理運営事業(空調機器等改修工事)9,372 千円及び内海運動公園管理運営事業(内海グラウンド附帯設備改修工事)9,591 千円の追加など、計 39,525 千円を計上しています。

災害復旧費については、水産業施設災害復旧事業(国庫)57,673 千円を計上しています。

また、これらの事業費を性質別に見てみると、物件費 37,021 千円、維持補修費 23,659 千円、補助費等 25,934 千円、繰出金 1,190 千円、普通建設事業費 246,437 千円、災害復旧事業費 57,673 千円となっています。

歳出（目的別）　　（単位：千円、％）

款	予算現額	補正予算額	合計	構成比
1　議会費	89,590	317	89,907	0.5
2　総務費	4,489,462	38,516	4,527,978	26.1
3　民生費	4,028,047	9,626	4,037,673	23.3
4　衛生費	1,562,315	12,464	1,574,779	9.1
6　農林水産業費	962,666	56,616	1,019,282	5.9
7　商工費	312,322	7,102	319,424	1.8
8　土木費	740,581	170,075	910,656	5.3
9　消防費	609,781		609,781	3.5
10　教育費	1,248,307	39,525	1,287,832	7.4
11　災害復旧費	11,434	57,673	69,107	0.4
12　公債費	2,149,378		2,149,378	12.4
13　諸支出金	709,185		709,185	4.1
14　予備費	30,000		30,000	0.2
計	16,943,068	391,914	17,334,982	100.0

歳出（性質別）　　（単位：千円、％）

項　　目	予算現額	補正予算額	合計	構成比
1　人件費	3,749,556		3,749,556	21.6
2　物件費	3,101,628	37,021	3,138,649	18.1
3　維持補修費	49,506	23,659	73,165	0.4
4　扶助費	1,431,069		1,431,069	8.3
5　補助費等	2,685,416	25,934	2,711,350	15.6
6　公債費	2,149,378		2,149,378	12.4
7　積立金	709,184		709,184	4.1
8　投資及び出資金	170,457		170,457	1.0
9　貸付金	2,000		2,000	0.0
10　繰出金	1,361,957	1,190	1,363,147	7.9
11　普通建設事業費	1,491,483	246,437	1,737,920	10.0
12　災害復旧事業費	11,434	57,673	69,107	0.4
13　予備費	30,000		30,000	0.2
計	16,943,068	391,914	17,334,982	100.0

4. 一般会計補正予算の主な内容

【歳 入】 （単位:千円）

款	補正予算額	主な内容
10 地方交付税	925	① 普通交付税
12 分担金及び負担金	2,760	① がけ崩れ防災対策分担金 2,300
14 国庫支出金	47,018	① 漁港関係公共土木施設災害復旧事業費負担金 38,467 ② 子ども・子育て支援事業費補助金 7,216
15 県支出金	14,921	① がけ崩れ防災対策事業費補助金 13,800
16 財産収入	357	① 物品売払収入
17 寄附金	936	① ふるさと納税寄附金(能登半島地震分)
18 繰入金	207,985	① 財政調整基金繰入金 207,582 ② ふるさとづくり基金繰入金 403
19 繰越金	38,910	① 前年度繰越金
20 諸収入	1,028	① 介護保険料軽減措置事業国庫負担金過年度精算金
21 町債	77,074	① 過疎対策事業債 35,400 ② 補助災害復旧事業債 19,200 ③ 脱炭素化推進事業債 8,300
計	391,914	

【歳 出】

款	補正予算額	主な内容
1 議会費	317	① 議会運営事業 317
2 総務費	38,516	① 【※P8】 企画調整庶務事務 1,663 ② 【※P8】 カーブミラー等整備事業(地区要望他) 5,100 ③ 【※P9】 緊急避難道整備事業(地区要望) 8,500 ④ 【※P9】 地域コミュニティ活性化対策事業(地区要望他) 5,100
3 民生費	9,626	① 【※P10】 子どもの居場所づくり事業 5,125
4 衛生費	12,464	① 【※P10】 城辺保健福祉センター管理運営事業(和室・調理場空調機器改修工事) 6,849
6 農林水産業費	56,616	① 【※P11】 あけぼのグラウンド管理運営事業(人工芝改修工事他) 14,580 ② 【※P11】 水路維持修繕事業（単独）(地区要望) 7,200 ③ 【※P12】 水産制度資金利子補給事業 5,780 ④ 【※P12】 漁港施設維持管理事業(地区要望他) 18,000
7 商工費	7,102	① 特産品販売促進事業 2,871 ② 【※P13】 企業立地・誘致活動事業 1,000 ③ 観光施設維持管理事業 2,000
8 土木費	170,075	① 【※P13】 道路維持整備事業（単独）(地区要望他) 64,600 ② 【※P14】 道路新設改良事業（単独）(地区要望他) 40,311 ③ 【※P14】 河川維持整備事業(地区要望) 9,900 ④ 【※P15】 砂防事業（県）(峰地C地区・僧都中B地区) 23,000 ⑤ 【※P15】 住宅改修事業（単独）(空部屋改修工事他) 28,100
10 教育費	39,525	① 【※P16】 平城公民館管理運営事業(照明器具LED化改修工事) 8,800 ② 【※P16】 赤水公民館管理運営事業(空調機器等改修工事) 9,372 ③ 【※P17】 内海運動公園管理運営事業(内海グラウンド附帯設備改修工事) 9,591
11 災害復旧費	57,673	① 【※P17】 水産業施設災害復旧事業（国庫） 57,673
計	391,914	

※事業については、事業詳細を添付しております。

評価区分　○通常評価　○簡易評価　●評価対象外　　補正予算書ページ：　27

| 基本情報 | | |

評価区分　●通常評価　○簡易評価　○評価対象外　　補正予算書ページ：　29

| 基本情報 | | |

評価区分　○通常評価　●簡易評価　○評価対象外　　補正予算書ページ：　33

| 基本情報 | | |

評価区分　●通常評価　○簡易評価　○評価対象外　　補正予算書ページ：　35

基本情報																							
事業名称	あけぼのグラウンド管理運営事業																					キーコード	351
計画年度	平成 16 年度 ～　　年度				中長期		ハード		地方創生			定住自立圏										継続拡充	
総合計画体系	政策	05	豊かな心と文化を育むためのひとづくり						施策	03	スポーツの充実						基本事業	03	スポーツ施設の利用促進と適正管理				
財務会計	会計	01	款	06	項	01	目	04	事業1	053	事業2	003	事業3	003	所属名	生涯学習課							

事業目的と手段

1　対象（誰、何に対して働き掛けるのか）

利用者

2　意図（対象を最終的にどのような状態にしたいのか）

町民（利用者）がグラウンドを利用することで、体力の増進や健康維持が図られます。スポーツ合宿等を通してスポーツ交流人口の増加や地域活性化を図ります。

3　手段（R06年度）

町民（利用者）の体力の増進、健康維持、交流の場を目的とした施設の管理を行います。スポーツ合宿等町外者の利用を推進するため、誘致活動に取り組みます。

【9月】
・人工芝撤去工事工法の変更に伴い工事請負費を増額します。また既存人工芝撤去に伴い、スポーツ振興くじ助成金を返還します。
　工事請負費　9,780千円　スポーツ振興くじ助成返還金　4,800千円

事業費・指標

指標名称等			単位	R04年度実績	R05年度実績	R06年度繰越	R06年度当初	R06年度補正	R06年度現計	R07年度中長期	R07年度要求	R08年度計画
活動指標	A	修繕件数	件	8	0		0		0	0		0
活動指標	B						0		0	0		0
成果指標	C	あけぼのグラウンド年間利用者数	人	10,877	11,012		13,000		13,000	13,000		13,000
成果指標	D	あけぼのグラウンドの維持管理上の不具合・トラブル件数	件	0	0		0		0	0		0
事業費	財源内訳	ア　国	千円	0	0		0	0	0	0		0
事業費	財源内訳	イ　県	千円	0	0		0	0	0	0		0
事業費	財源内訳	ウ　地方債	千円	0	26,900		0	0	0	0		0
事業費	財源内訳	エ　その他	千円	330	16,451		20,348	0	20,348	400		400
事業費	財源内訳	オ　一般	千円	3,843	8,362		7,966	14,580	22,546	17,539		17,539
事業費	財源内訳	カ 事業費（ア～オ合計）	千円	4,173	51,713		28,314	14,580	42,894	17,939		17,939

評価区分　●通常評価　○簡易評価　○評価対象外　　補正予算書ページ：　37

基本情報																							
事業名称	水路維持修繕事業（単独）																					キーコード	357
計画年度	平成 16 年度 ～　　年度				中長期		ハード		地方創生			定住自立圏										継続拡充	
総合計画体系	政策	03	活力ある産業を育てるまちづくり						施策	02	農林業の振興						基本事業	04	農地の保全・農村環境の整備				
財務会計	会計	01	款	06	項	01	目	06	事業1	032	事業2	004	事業3	029	所属名	農林課							

事業目的と手段

1　対象（誰、何に対して働き掛けるのか）

地区要望等で維持補修が必要な水路

2　意図（対象を最終的にどのような状態にしたいのか）

老朽化した水利施設の機能を維持させるため、地区要望等で維持補修が必要な水路について、修繕や補修工事を実施することにより、効率的かつ既存施設の長寿命化の向上が図られます。

3　手段（R06年度）

老朽化等が原因による水利施設の機能を維持・改善するため、地区要望等で維持補修が必要な水路等の施設について、測量設計や修繕・補修工事等を実施します。

【6月】11,798千円
<特定財源>県単独土地改良事業補助金　4,200千円
【9月】
・小山地区（本村工区）農業用水利施設補修工事外10件7,200千円を計上します。

事業費・指標

指標名称等			単位	R04年度実績	R05年度実績	R06年度繰越	R06年度当初	R06年度補正	R06年度現計	R07年度中長期	R07年度要求	R08年度計画
活動指標	A	維持修繕の件数	件	43	32		25		25	25		25
活動指標	B											
成果指標	C	農業排水路における持管理上の不具合・トラブル件数	件	43	32		25		25	25		25
成果指標	D											
事業費	財源内訳	ア　国	千円	0	0	0	0	0	0	0		0
事業費	財源内訳	イ　県	千円	0	2,175	0	0	4,200	4,200	4,000		4,000
事業費	財源内訳	ウ　地方債	千円	11,000	5,400	0	0	0	0	0		0
事業費	財源内訳	エ　その他	千円	1	2	7,260	1	0	1	0		0
事業費	財源内訳	オ　一般	千円	35,897	49,801	156	10,061	14,798	24,859	32,200		32,200
事業費	財源内訳	カ 事業費（ア～オ合計）	千円	46,898	57,378	7,416	10,062	18,998	29,060	36,200		36,200

評価区分　○通常評価　●簡易評価　○評価対象外　　補正予算書ページ：　39

基本情報																								
事業名称	水産制度資金利子補給事業																						キーコード 392	継続拡充
計画年度	平成 16 年度 ～ 年度				中長期	ソフト			地方創生			定住自立圏												
総合計画体系	政策	03	活力ある産業を育てるまちづくり					施策	01	水産業の振興							基本事業	02	漁業の安定経営					
財務会計	会計	01	款	06	項	03	目	02	事業1	031	事業2	002	事業3	004	所属名	水産課								

事業目的と手段

1　対象（誰、何に対して働き掛けるのか）

町内漁業経営者・貝類養殖業者

2　意図（対象を最終的にどのような状態にしたいのか）

漁業経営者及び貝類養殖業者の経営安定が図られます。

3　手段（R06年度）

町内の漁業経営者が経営のために借入している水産制度資金において、償還時に掛かる利子について県とともに補助を行います。

【9月】
・借入者増加及び金利上昇に伴い、5,780千円(19件)計上します。

事業費・指標

指標名称等			単位	R04年度実績	R05年度実績	R06年度繰越	R06年度当初	R06年度補正	R06年度現計	R07年度中長期	R07年度要求	R08年度計画
活動指標	A	補助事業者件数	件	146	117		117	19	136	60		40
活動指標	B	補助金額	千円	5,402	7,340		4,111	5,780	9,891	803		440
成果指標	C											
成果指標	D											
事業費	財源内訳	ア　国	千円	0	0		0	0	0	0		0
事業費	財源内訳	イ　県	千円	0	0		0	0	0	0		0
事業費	財源内訳	ウ　地方債	千円	0	0		0	0	0	0		0
事業費	財源内訳	エ　その他	千円	0	7,000		0	0	0	0		0
事業費	財源内訳	オ　一般	千円	5,401	340		4,111	5,780	9,891	803		440
事業費		カ 事業費（ア～オ合計）	千円	5,401	7,340		4,111	5,780	9,891	803		440

評価区分　●通常評価　○簡易評価　○評価対象外　　補正予算書ページ：　39

基本情報																								
事業名称	漁港施設維持管理事業																						キーコード 1180	継続維持
計画年度	令和 05 年度 ～ 年度				中長期				地方創生			定住自立圏												
総合計画体系	政策	03	活力ある産業を育てるまちづくり					施策	01	水産業の振興							基本事業	01	水産基盤の整備					
財務会計	会計	01	款	06	項	03	目	05	事業1	031	事業2	001	事業3	002	所属名	水産課								

事業目的と手段

1　対象（誰、何に対して働き掛けるのか）

漁港公園、漁港施設、漁港海岸施設、職員

2　意図（対象を最終的にどのような状態にしたいのか）

各関係施設を適正に維持管理することにより機能保持に努めます。また研修を通じて職員の管理能力の向上及びシステムを活用した施設管理の効率化が図られます。

3　手段（R06年度）

漁港関連施設の維持補修工事をはじめ、修繕補修や台帳補正等を実施し、漁港・漁港海岸業務の適正な管理を行います。

【9月】
・地区要望をはじめとする維持補修工事費18,000千円を計上します。

事業費・指標

指標名称等			単位	R04年度実績	R05年度実績	R06年度繰越	R06年度当初	R06年度補正	R06年度現計	R07年度中長期	R07年度要求	R08年度計画
活動指標	A	維持補修工事件数	件	44	45		25	8	33	25		25
活動指標	B	機能改善箇所数	箇所	44	45		25	8	33	25		25
成果指標	C	漁港施設の不具合・破損件数のうち機能を改善した施設の割合	%	100	100		100		100	100		100
成果指標	D											
事業費	財源内訳	ア　国	千円	0	0	0	0	0	0	0		0
事業費	財源内訳	イ　県	千円	0	0	0	0	0	0	0		0
事業費	財源内訳	ウ　地方債	千円	56,800	65,900	14,400	0	0	0	0		0
事業費	財源内訳	エ　その他	千円	261	261	12,080	260	0	260	260		260
事業費	財源内訳	オ　一般	千円	49,808	27,139	0	13,849	18,000	31,849	81,034		24,863
事業費		カ 事業費（ア～オ合計）	千円	106,869	93,300	26,480	14,109	18,000	32,109	81,294		25,123

評価区分　●通常評価　○簡易評価　○評価対象外　　補正予算書ページ：　39

基本情報																								
事業名称	企業立地・誘致活動事業																						キーコード 433	継続拡充
計画年度	平成 18 年度 ～ 年度				中長期	ソフト		地方創生			定住自立圏													
総合計画体系	政策	03	活力ある産業を育てるまちづくり				施策	03	商工業の振興								基本事業	03	企業誘致・留置の推進					
財務会計	会計	01	款	07	項	01	目	03	事業1	033	事業2	003	事業3	001	所属名	商工観光課								

事業目的と手段

1　対象（誰、何に対して働き掛けるのか）

企業立地対象企業

2　意図（対象を最終的にどのような状態にしたいのか）

地域産業の活性化と雇用の推進を図ることができます。

3　手段（R06年度）

サテライトオフィス等の企業誘致に取り組むとともに、雇用促進奨励措置を講ずることにより町内雇用の推進及び産業の活性化を図ります。

【9月】
・共用型サテライトオフィス整備費等補助金1,000千円を計上します。

事業費・指標

指標名称等			単位	R04年度実績	R05年度実績	R06年度繰越	R06年度当初	R06年度補正	R06年度現計	R07年度中長期	R07年度要求	R08年度計画
活動指標	A	雇用促進奨励措置金額	千円	500	0		4,000		4,000	4,000		4,000
活動指標	B											
成果指標	C	新規雇用者数	人	2	0		8		8	8		8
成果指標	D											
事業費	財源内訳	ア　国	千円	2,200	0		0	0	0	0		0
事業費	財源内訳	イ　県	千円	0	0		0	0	0	0		0
事業費	財源内訳	ウ　地方債	千円	500	0		4,000	0	4,000	4,000		4,000
事業費	財源内訳	エ　その他	千円	0	0		0	0	0	0		0
事業費	財源内訳	オ　一般	千円	524	959		2,198	1,000	3,198	2,198		2,198
事業費		カ 事業費（ア～オ合計）	千円	3,224	959		6,198	1,000	7,198	6,198		6,198

評価区分　●通常評価　○簡易評価　○評価対象外　　補正予算書ページ：　41

基本情報																								
事業名称	道路維持整備事業（単独）																						キーコード 487	継続維持
計画年度	平成 16 年度 ～ 年度				中長期	ハード		地方創生			定住自立圏													
総合計画体系	政策	02	豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり				施策	02	道路環境の充実								基本事業	03	町道等の整備と維持管理					
財務会計	会計	01	款	08	項	02	目	02	事業1	022	事業2	003	事業3	007	所属名	建設課								

事業目的と手段

1　対象（誰、何に対して働き掛けるのか）

町が管理する道路

2　意図（対象を最終的にどのような状態にしたいのか）

道路維持補修により安全に道路を利用することができます。

3　手段（R06年度）

安全・安心かつ円滑な交通確保のため、道路パトロール及び地区要望等により維持修繕箇所を早期に把握し、維持管理及び修繕を行います。

【9月】
・地区要望をはじめ道路維持整備工事48,600千円、舗装補修工事5,000千円、
　測量設計委託料10,000千円、重機借上料500千円及び用地購入費500千円を計上します。

事業費・指標

指標名称等			単位	R04年度実績	R05年度実績	R06年度繰越	R06年度当初	R06年度補正	R06年度現計	R07年度中長期	R07年度要求	R08年度計画
活動指標	A	修繕件数	件	84	86		100	65	165	100		100
活動指標	B	パトロール回数	回	110	110		100		100	100		100
成果指標	C	道路維持補修完了割合	%	100	100		100		100	100		100
成果指標	D	道路欠陥による事故件数	件	0	0		0		0	0		0
事業費	財源内訳	ア　国	千円	0	0	0	0	0	0	0		0
事業費	財源内訳	イ　県	千円	0	0	0	0	0	0	0		0
事業費	財源内訳	ウ　地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0		0
事業費	財源内訳	エ　その他	千円	1,832	1,982	7,300	1,912	0	1,912	1,500		1,500
事業費	財源内訳	オ　一般	千円	78,421	100,410	0	63,877	64,600	128,477	63,500		63,500
事業費		カ 事業費（ア～オ合計）	千円	80,253	102,392	7,300	65,789	64,600	130,389	65,000		65,000

評価区分　●通常評価　○簡易評価　○評価対象外　　補正予算書ページ：　41

基本情報																								継続維持
事業名称	道路新設改良事業（単独）																					キーコード 489		
計画年度	平成 16 年度 ～ 年度			中長期	ハード		地方創生		定住自立圏															
総合計画体系	政策	02	豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり			施策	02	道路環境の充実				基本事業	03	町道等の整備と維持管理										
財務会計	会計	01	款	08	項	02	目	03	事業1	022	事業2	003	事業3	009	所属名	建設課								

事業目的と手段

1　対象（誰、何に対して働き掛けるのか）

町が管理する道路

2　意図（対象を最終的にどのような状態にしたいのか）

現況町道の拡幅などの改良工事の実施により、地域住民の日常生活における安全性と集落間の交通アクセスの利便性向上を図ることができます。

3　手段（R06年度）

地区等の要望がある町道について改良を行うために、測量設計、用地買収、分筆登記及び工事に至るまでの事業を実施します。

【9月】
・道路改良事業の測量設計3件（町道太場5号線他2路線）、現在計画を進めている道路改良事業の物件補償調査業務1件（町道観自在寺線）、附帯工事1件（町道樫月竹倉線）、支障物件移転3件（町道カヤノ木フマセ線）、地積測量図作成委託業務等5件（町道太場　5号線他4件）、合計40,311千円を実施します。
<特定財源>
過疎対策事業債　26,500千円

事業費・指標

指標名称等			単位	R04年度実績	R05年度実績	R06年度繰越	R06年度当初	R06年度補正	R06年度現計	R07年度中長期	R07年度要求	R08年度計画
活動指標	A	工事件数	件	5	6		2		2	8		6
活動指標	B	工事延長	m	340.3	354.9		136.4		136.4	430		948
成果指標	C	道路新設改良事業進捗率（単独）	%	100	100		100		100	100		100
成果指標	D											
事業費	財源内訳	ア　国	千円	0	0	0	0	0	0	0		0
事業費	財源内訳	イ　県	千円	0	0	0	0	0	0	0		0
事業費	財源内訳	ウ　地方債	千円	87,100	52,800	0	72,300	26,500	98,800	118,000		137,000
事業費	財源内訳	エ　その他	千円	0	0	4,000	0	0	0	0		0
事業費	財源内訳	オ　一般	千円	29,945	28,630	0	15,297	13,811	29,108	2,000		3,000
事業費		カ 事業費（ア～オ合計）	千円	117,045	81,430	4,000	87,597	40,311	127,908	120,000		140,000

評価区分　●通常評価　○簡易評価　○評価対象外　　補正予算書ページ：　43

基本情報																								継続維持
事業名称	河川維持整備事業																					キーコード 494		
計画年度	平成 16 年度 ～ 年度			中長期	ハード		地方創生		定住自立圏															
総合計画体系	政策	02	豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり			施策	02	道路環境の充実				基本事業	99	施策の総合推進										
財務会計	会計	01	款	08	項	03	目	02	事業1	022	事業2	099	事業3	007	所属名	建設課								

事業目的と手段

1　対象（誰、何に対して働き掛けるのか）

町が管理する河川及び水路

2　意図（対象を最終的にどのような状態にしたいのか）

パトロール及び地区要望等により小規模河川、水路等の破損箇所を把握し、適切な補修を行うことにより快適に暮らせる生活環境を確保することができます。

3　手段（R06年度）

安心安全かつ円滑な生活環境を確保するため、河川や水路のパトロール及び地区要望により維持修繕箇所を早急に把握し、適切な補修を実施します。

【9月】
・地区要望のあった河川維持整備工事20箇所9,900千円を計上します。

事業費・指標

指標名称等			単位	R04年度実績	R05年度実績	R06年度繰越	R06年度当初	R06年度補正	R06年度現計	R07年度中長期	R07年度要求	R08年度計画
活動指標	A	修繕ヶ所、修繕件数	件	33	23		40	20	60	40		40
活動指標	B	危険箇所のパトロールの実施	回	100	100		100		100	100		100
成果指標	C	河川維持整備完了割合	%	100	100		100		100	100		100
成果指標	D	河川、水路の不具合、トラブル件数	件	33	23		40	20	60	40		40
事業費	財源内訳	ア　国	千円	0	0	0	0	0	0	0		0
事業費	財源内訳	イ　県	千円	0	0	0	0	0	0	0		0
事業費	財源内訳	ウ　地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0		0
事業費	財源内訳	エ　その他	千円	0	0	8,800	0	0	0	0		0
事業費	財源内訳	オ　一般	千円	21,948	15,612	0	21,916	9,900	31,816	20,000		20,000
事業費		カ 事業費（ア～オ合計）	千円	21,948	15,612	8,800	21,916	9,900	31,816	20,000		20,000

評価区分　●通常評価　○簡易評価　○評価対象外　　補正予算書ページ：　43

| 基本情報 | | |

評価区分　●通常評価　○簡易評価　○評価対象外　　補正予算書ページ：　47

| 基本情報 | | |

評価区分　●通常評価　○簡易評価　○評価対象外　　補正予算書ページ：　49

基本情報																							
事業名称	内海運動公園管理運営事業																					キーコード 714	継続拡充
計画年度	平成 16 年度 ～ 年度			中長期	ハード		地方創生		定住自立圏														
総合計画体系	政策	05	豊かな心と文化を育むためのひとづくり			施策	03	スポーツの充実					基本事業	03	スポーツ施設の利用促進と適正管理								
財務会計	会計	01	款	10	項	07	目	03	事業1	053	事業2	003	事業3	004	所属名	生涯学習課							

事業目的と手段

1　対象（誰、何に対して働き掛けるのか）

利用者

2　意図（対象を最終的にどのような状態にしたいのか）

適切な維持管理がなされ、安全に利用することができます。

3　手段（R06年度）

以下の内容で施設の開放を行います。
開館時間：7時から22時まで
予　　約：内海公民館に事前確認し、予約を行ってから使用します。
そ の 他：施設使用後は、使用日誌等に使用状況を記入してもらいます。

【9月】
・倉庫等改修工事を実施します。
　工事請負費　9,404千円　監理委託料　187千円
＜特定財源＞
過疎対策事業債　3,600千円

事業費・指標

指標名称等			単位	R04年度実績	R05年度実績	R06年度繰越	R06年度当初	R06年度補正	R06年度現計	R07年度中長期	R07年度要求	R08年度計画
活動指標	A	修繕件数	件	2	2		1		1	0		1
活動指標	B			0	0				0			
成果指標	C	内海運動公園の施設維持管理上の不具合・トラブル件数	件	0	0		0		0	0		0
成果指標	D	内海運動公園年間利用者数	人	565	1,542		800		800	800		800
事業費	財源内訳	ア　国	千円	0	0		0	0	0	0		0
事業費	財源内訳	イ　県	千円	0	0		0	0	0	0		0
事業費	財源内訳	ウ　地方債	千円	0	0		0	3,600	3,600	0		0
事業費	財源内訳	エ　その他	千円	519	5		2	0	2	5		5
事業費	財源内訳	オ　一般	千円	183	819		1,282	5,991	7,273	1,095		26,663
事業費		カ 事業費（ア～オ合計）	千円	702	824		1,284	9,591	10,875	1,100		26,668

評価区分　○通常評価　●簡易評価　○評価対象外　　補正予算書ページ：　51

基本情報																							
事業名称	水産業施設災害復旧事業（国庫）																					キーコード 1143	継続拡充
計画年度	令和 04 年度 ～ 年度			中長期	ハード		地方創生		定住自立圏														
総合計画体系	政策	03	活力ある産業を育てるまちづくり			施策	01	水産業の振興					基本事業	99	施策の総合推進								
財務会計	会計	01	款	11	項	01	目	03	事業1	031	事業2	099	事業3	016	所属名	水産課							

事業目的と手段

1　対象（誰、何に対して働き掛けるのか）

災害により被災した水産業施設。

2　意図（対象を最終的にどのような状態にしたいのか）

漁港施設の機能を早期に回復することにより、適正な漁業活動の推進が図られます。

3　手段（R06年度）

【9月】
令和6年4月17日発生の豊後水道を震源とする震度6弱の地震により被災した水産業施設の機能回復を図るため災害復旧事業を実施し、漁業活動の安定化を支援します。
　5漁港　10施設　C=57,673千円
深浦漁港海岸施設災害復旧工事（1施設）　C=2,475千円
深浦漁港漁港施設災害復旧工事（1施設）　C=10,252千円
船越漁港漁港施設災害復旧工事（1施設）　C=4,070千円
福浦漁港漁港施設災害復旧工事（3施設）　C=18,931千円
柏崎漁港漁港施設災害復旧工事（2施設）　C=17,787千円
御荘漁港漁港施設災害復旧工事（2施設）　C=4,158千円
＜特定財源＞
漁港関係公共土木施設災害復旧事業費負担金 38,467千円　災害復旧事業債 19,200千円

事業費・指標

指標名称等			単位	R04年度実績	R05年度実績	R06年度繰越	R06年度当初	R06年度補正	R06年度現計	R07年度中長期	R07年度要求	R08年度計画
活動指標	A	災害復旧件数	件	1				10	10	0		0
活動指標	B											
成果指標	C											
成果指標	D											
事業費	財源内訳	ア　国	千円	8,129				38,467	38,467	0		0
事業費	財源内訳	イ　県	千円	0				0	0	0		0
事業費	財源内訳	ウ　地方債	千円	4,000				19,200	19,200	0		0
事業費	財源内訳	エ　その他	千円	0				0	0	0		0
事業費	財源内訳	オ　一般	千円	105				6	6	0		0
事業費		カ 事業費（ア～オ合計）	千円	12,234				57,673	57,673	0		0